

第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表

所管項目	財政	局	契約	部	調達	課
実施内容	3-8 物品・委託等における電子入札の導入					
実施内容	物品調達、業務委託及びリース契約に電子入札を導入し、入札の競争性、透明性及び公平性をより一層向上させ、受注者の負担軽減、事務の効率化を図ります。					
目標	平成27年度 電子入札開始 平成29年度 一般競争入札案件の電子入札化完了（年度末） （平成28年度追記）					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		新電子入札システム課題等整理（調達課所管部分）		電子入札実施	移行完了（年度末）	●
工程	進捗状況（実績・見込）	26年度	27年度	28年度	29年度	
		新電子入札システム課題等整理（調達課所管部分）		電子入札実施	電子入札実施（対象案件拡大）	電子入札実施（対象案件全件実施） 移行完了（年度末）
数値目標	-	見込	26年度	27年度	28年度	29年度
		実績	-	-	-	-
実績	28年度	<ul style="list-style-type: none"> 電子入札の対象案件を拡大 「電子入札説明会」の実施 電子入札予定案件の公表 物品・委託全登録業者へのメール等による、電子入札に使用するICカード等に関する案内の実施 				
単年度の効果額見込及び実績		見込	26年度	27年度	28年度	29年度
		実績	-	-	-	-
評価	28年度	B	課題	ICカード未取得・未登録等による入札参加業者数の減や入札不調等の懸念がある。		
			改善策	<ul style="list-style-type: none"> 利用登録状況を定期的に把握確認する。 物品入札予定案件を事前に把握する。 入札執行時期の前倒等適正時期の契約締結に向けた入札スケジュールを検討する。 入札参加有資格者へ電子調達システム「利用者登録」を周知する。 		
評価基準	A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成					
備考	電子入札導入対象は物品調達・業務委託となる。					